



「宅地内の排水管の点検や清掃を勧める業者が来たが、市から業者に依頼しているのか」という問い合わせが寄せられています。

このような業者と市は一切関係ありませんので、このような業者が訪問した際には、業者名・連絡先・目的・費用負担等をよく確認し、慎重に対応してください。宅地内の給水・排水設備（給水管・排水管等）は、所有者管理ですので、設備の点検や清掃等を業者に依頼する場合は、家族で作業の必要性について確認し、作業内容や見積金額等を十分検討した上で行ってください。

▼問合せ先

上下水道事務所 業務G
☎48・1842

暮らしのコーナー

高齢者の消費者トラブル！ どうして被害にあってしまうのでしょうか…

悪質業者は、高齢者の心理や生活環境につけ込み、言葉巧みに近づいてきます。もしものときに「だまされているかもしれない」と気付くことができるように手口の内容を知っておきましょう。

○**点検商法** 無料点検を持ちかけ、「このままでは危ない」「修理が必要」などと話して不安をあおり、商品や工事の契約をせまります。「シロアリ駆除」「耐震工事」「浄水器」など、点検の口実はさまざまです。

○**かたり商法** 公的機関や有名企業の職員を装い相手を信用させ、「義務になりました」「今後使えなくなります」などと話し、「消火器」「火災報知機」「水道工事」などの商品やサービスを販売する手口です。

○**次々商法** 消費者に次から次へと契約させる方法です。複数の商品や複数の業者が次々に契約させるケースがあります。一人暮らしをしている高齢者が狙われやすい手口です。

○**催眠商法 (SF商法)** 景品を配り、閉め切った会場に人を集め、格安の商品販売から始めて会場内の雰囲気盛り上げます。興奮状態になったところで高額な商品を販売し、「買わないと損」という意識にさせられてしまいます。

トラブルにあったら…

- ・市消費生活センター ☎45-2327 (市役所2階経済課内) 月～金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00 ※土・日曜日、祝日、年末年始は除く
- ・消費者ホットライン ☎0570-064-370 (全国共通) ※土・日曜日、祝日の10:00～16:00 は国民生活センターを案内します

取手市医師会健康教室

インフルエンザ

インフルエンザはインフルエンザウイルスによる急性感染症です。毎年、冬季に流行し、人口の5～10%が罹患します。突然の発熱、咳、咽頭痛、鼻水、関節痛、倦怠感の症状があります。ワクチンを接種していると症状が軽度の場合があります。完全な回復には1～2週間かかります。

小児、学童は成人と同じ症状を呈することが多いですが、低年齢の乳幼児は呼吸器症状が多く、罹患率が高いRSウイルスや、アデノウイルスとの鑑別が必要とされます。

インフルエンザ迅速診断では、咽頭や鼻腔を綿棒でぬぐうか、鼻汁を吸引して検体とします。15分程度で結果が判明します。

抗インフルエンザ薬には、経口、吸入、静注があります。ザナビル（リレンザ）は吸入薬で5歳以上が対象です。1回2吸入、1日2回、5日間吸入します。

オセルタミビル（タミフル）はカプセル剤で、1歳以上が対象です。1日2回、5日間内服します。小児用のドライシロップもあります。

10代の治療は、ザナビルを推奨します。異常行動はインフルエンザ感染症自体により引き起こされている可能性がありますので、オセルタミビル、ザナビル投与時は48時間監視することが必要です。肺炎や脳症などの重症例は、オセルタミビルかペラミビル（ラピアクタ）で治療します。

成人、小児ともに予防の第一は、ワクチン接種です。健康成人でワクチン株と流行株が一致した場合は、発病防止効果が70～90%です。万が一、発病したときは、48時間以内に治療開始することの有効な効果を得られます。

A型（H1N1）2009年の新型インフルエンザでは、外国と比べ、日本人の重症例、死亡例は少ないです。日本においてはインフルエンザの疑いがある患者に迅速診断を行い、早期に治療薬を投与するインフルエンザ診療を徹底したためと考えられます。